1　国語

学校番号	３２０

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	3	年次	2
使用教科書	第一学習社改訂版「標準現代文Ｂ」						
副教材等	「常用漢字ダブルクリア　四訂版」（尚文出版）・「LT 現代文 2」（浜島書店） 「新訂　国語図説」（京都書房）						

1 担当者からのメッセージ

　さまざまなものの考え方を知り、今までの自分とは違ったものの考え方ができるように視野を広げていきましょう。そのためには積極的に考え、意欲的に参加していくことが大切です。最終的には自分の考えを発信できるようになりましょう。

2 学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し，適切に表現する能力を高めるとともに，ものの見方，感じ方，考え方を深め，進んで読書することによって，国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに，国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして，自分の考えを深め，発展させている。	必要な情報を用い，相手や目的，課題に応じた適切な表現による文章を書き，自分の考えを深め，発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり，目的に応じて幅広く読んだりして，自分の考えを深め，発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め，知識を身に付けている。
主たる評価方法	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や態度） ・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート）	・行動の観察（学習活動における発言内容や態度） ・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート）	・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート，レポート・感想文などの作成した文章） ・定期考査	・行動の観察（学習活動における発言内容や態度） ・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート） ・定期考査	・行動の観察（学習活動における発言内容） ・記述の確認（ノート，プリント，ワークシート） ・定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	私「という 自分」	1 具体例に注意して通読する。 2 キーセンテンスに注目し，本文を読み取る。 3 本文の表現に即して，題名の意味するところと，「自分」と「自分以外の他者」のあり方について考える。 4 基本的な漢字・語彙力を身につける。	○	◎		○	○	a：「自分らしく生き」ていると思われることを、意欲的にノートに書いている。 b： 本文で挙げられている事例について，適切に話し合い，考えを深めている。〈行動の観察〉 d：筆者の考える「自分」のあり方について，的確に読み取っている。 e:自分自身が「やりたいこと」について話し合う。	行動の観察 記述の確認 定期考査
	小説 デューク	1作者の作品について知っていることを確認する。 2 「私」の経験と心情の変化に注意しながら，通読する。 3 「デューク」と「少年」についての印象や思いを，それぞれの時期ごとに整理する。 5 細部に注意して，内容を読み取る。 6 「私」の考えの変化について考える。	○			◎	○	a：作者の他の作品について積極的に発言する，もしくはクラスメイトの発言を集中して聞いている。 d：「デューク」に対する，「私」の思いを的確に読み取っている。 e:「少年」の存在と、「デューク」とのかかわりについてそれぞれの意見を交換する。	記述の確認 定期考査
	評論 新しい地球観	1 作者の功績について調べる。 2 キーワードに着目し，本文を読み取る。 3 本文で示された人称代名詞の使われ方を整理し，その例をもとに述べられた，日本人の自己把握のあり方の特色をまとめる。 4 「日本人の自我の構造」の特色とプラス面・マイナス面について，欧米人と比較して整理する。	○	◎		○	○	a：作者の功績について積極的に調べて発表している。 b：情報を整理し考察したことを，分かりやすくするために工夫をして発表している。 d：今までの「人類」の価値観、これからの「人類」の価値観について読み取り，「生命のつながり」とは何かを理解している。 e:課題に応じて適切な方法で情報を収集している。	行動の観察 記述の確認 定期考査

1学期	情けは人の・・・・	1 「情けは人のためならず」の正確な意味と、何と関連づけられているかに注意して通読する。 2 鍵となる表現に注目し，本文を読み取る。 3 「ことわざ」の誤用についての筆者の考え方を読み取る。	○		◎	○	○	a：自分が知っている「ことわざ」について意欲的にノートに書き出している。 c：本文の着眼の仕方や発想を参考に，「ことわざ」についての考えたことを文章にまとめている。 d：「ことわざ」についての，筆者の考えを的確に読み取っている。 e:「ことわざ」の概念について理解し，社会や人間についての考えを広げている。	記述の確認 定期考査
2学期	詩歌　永訣の朝	1 詩の表現やリズムに注意して読み、気がついた点を挙げる。 2 「わたくし」の行動や気持ちに着目して全体を四つに分ける。 3 詩の描写に注意して，「わたくし」の気持ちを読み取る。 4 発せられた言葉から，「いもうと」の気持ちを読み取る。 5 「雪」についての「わたくし」の見方とそこに込められた願いについて読み取る。 6 この詩の主題と，それを支える表現について話し合う。	○	◎		○	○	a：詩の表現やリズムについて、気がついた点を意欲的に発表する。 b：詩の主題について，適切に話し合い，理解を深めている。 d：「いもうと」「わたくし」「雪」などの描写から，「いもうと」の死を前にした「わたくし」の思いを的確に読み取る。 e：この詩の表現技法について理解する。	記述の確認 定期考査 行動の観察
	評論　コミュニケーションの文化	1 具体例と主張との関係に注意して通読する。 2 鍵となる表現に注目し，本文を読み取る。 3それぞれの国には違ったコミュニケーションの文化 があることを理解し、それぞれについて整理する。 4 筆者の考えるコミュニケーションの文化ついてまとめ，筆者の主張を読み取る。	○	○		◎	○	a：ふだんコミュニケーションをとる時に心がけていることを積極的に話し合う。 b：本文で述べられている筆者の考えについて話し合い，考えを深めている。 d：「コミュニケーション」を軸にした，筆者の主張を，的確に読み取っている。 e:それぞれの国のコミュニケーションの文化の特徴について理解し，社会や人間についての考えを広げている。	記述の確認 定期考査 行動の観察

2学期	小説 鼻	1 難しい語句の意味を調べながら，本文を通読する。 2 作者の語りに着目して本文を幾つかの場面に分け，あらすじをまとめる。 3 内供の特徴と人間像についてまとめる。 4 「長い鼻を短くする法」の試みを中心に、内供の心情の移り変わりをまとめる。 5 鼻が短くなった内供がどのようなことを思い，考えたかを整理する。 6 その後の、内供と周囲の人々との関係を推測して、発表する。	○			◎	○	a：難しい語句の意味を積極的に調べている。 d：登場人物の性格，行動について的確に読み取り，人間について考えを深めている。 e：古典を題材にした小説の意味・位置づけについて理解している。	記述の確認 定期考査
3学期	小説 ナイン	1 登場人物の心情、情景に注意しながら通読する。 2 語句の意味、慣用句を調べ、本文の読解に役立てている。 3 「わたし」がこの小説に存在する意味を考察する。 4 最後の一文の意味するものを自分なりに読み取る。	○			◎	○	a：時代の変遷による新道の変化、中村さんと英夫との心情の違い、本文の構成について、積極的に考えようとしている。 d：文章に描かれた人物、情景、心情などについて、表現に即して読み味わいながら、的確にとらえている。 e：語句の意味、特に慣用句について理解し、読解に役立てている。	記述の確認 定期考査 行動の観察

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力 c:書く能力
d:読む能力 e:知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。